

2号機シールドプラグにおける汚染について

2022年10月31日



東京電力ホールディングス株式会社

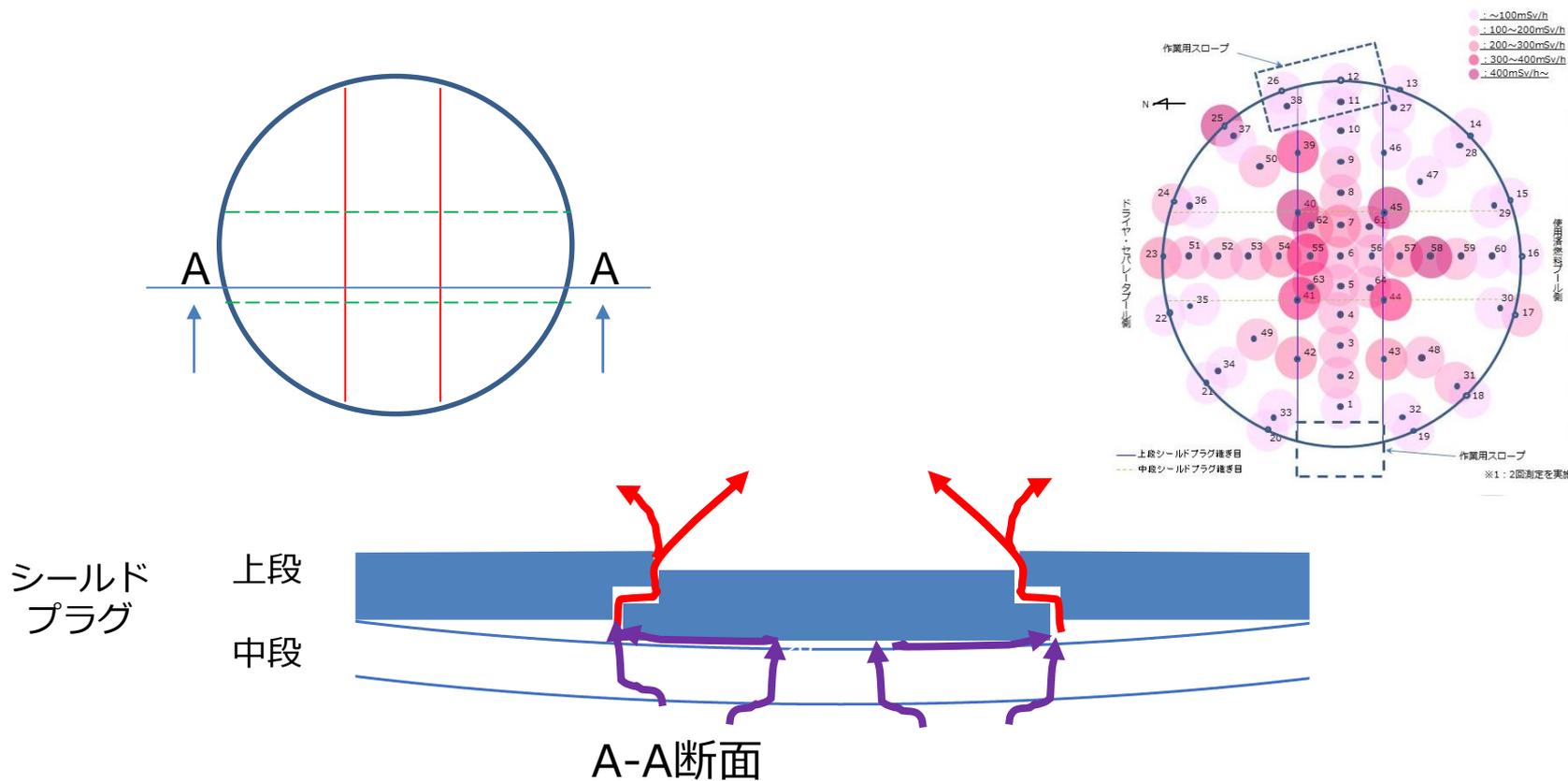


図1 シールドプラグ隙間部での流路の形成 (イメージ図) ※

- シールドプラグの中央部で、継ぎ目の段差部が接触しない状況になると、比較的大きな流路が形成される
- 継ぎ目の流路を通じてキャリアガスが流れFPも流路に沿って付着すると考えられる。中段では隙間部を抜けると、流路が無くなるように見えるが、流路を90度変えて、上段、中段のクロスする場所、および上段と中段の接する狭隘な流路を抜けて上段の隙間部に到達する
- このような流路を前提とすると、実測された線量の分布とも整合する